

赴任3ヶ月



町内会の皆様方、いつも大変お世話になっております。



県立岡山西支援学校の校長の山岡格史です。

今年の四月に久米南町にあります県立誕生寺支援学校から

転勤して参りました。私の住まいは津山市の西部にあり、片道90～100分の道のりを毎日通っております。岡山市街への勤務はこれで3度目（倉敷市への勤務もありました）ですので、その通勤も特に苦に感じることもなく、53号線沿いの四季の移ろいなど感じながらのドライブを楽しんでおります。岡山西支援学校への勤務は初めてですが、市街地でありながら緑が多く、笹ヶ瀬川には野鳥が飛来するなど豊かな自然もありとてもすばらしい所だと感じています。どうぞよろしく願いいたします。

さて、今年度の岡山西支援学校は小学部、中学部、高等部合わせて152名の児童生徒でスタートしみんな元気な学んでいます。しかし、現在はコロナ禍にあり、その対策により学習活動もいつも通りにできていないわけではありません。中でも公民館や公園などを活用させていただいての学習活動や地域の皆様ボランティアとしてお願いをしている学習活動など、学習計画の変更をせざるを得なくなっています。一日も早く以前のような教育活動ができるように工夫もしながら取り組んでいきたいと思っています。

さて、本校は昭和51年にこの地に開校し、今年で45年を数えております。その間近隣の施設や事業所の方々はもちろん、何より町内会の皆様の陰になり日向になっての応援を受けながら、これまでに2千数百名の卒業生を送り出すことができいております。これからも地域の学校として今まで以上に町内会の皆様にも愛着を持っていただけるよう取組を進めていきたいと考えております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

雑記帳

ジャパンラグビー トップリーグ最優秀選手には福岡堅樹



ジャパンラグビー トップリーグが5月23日の決勝戦を最後に幕を閉じた2003年の開幕からたくさんの外国人選手がプレイしていたが、2021の今年ほど世界的超有名な選手が参加したことはなかった。ニュージーランド代表、オーストラリア代表、イングランド代表、スコットランド代表等の超一流の選手が一流のプレイを惜しみなく発揮し盛り上げてくれた。

外国人選手で驚異的なパフォーマンスを披露した筆頭は、ニュージーランド代表、オールブラックスで試合前の儀式「ハカ」を仕切るペレナラ（NTTドコモ）だろう。その力強い動きは日本のSHの概念とはまったく違った。パスを送る役割をこなすだけでなく、パスを受け自らがトライを奪うというプレイは強烈なインパクトを与えた。

また、得点王となったニュージーランド代表のボーデン・バレットは、SOとしてサントリーの攻撃を司り、世界最優秀選手2度受賞の華麗なラン、正確なキックを遺憾なく発揮し観客を魅了した。

他にもたくさんのスーパースターがジャパンラグビー トップリーグに集まることになった。要因は様々あるだろうが、2019年のラグビーワールドカップが日本で開催されたことが大きいといえる。日本チームの活躍は、ラグビーの歴史を変え、ラグビーの一流国の仲間入りを果たしたからだ。

外国人選手の活躍が目立ったラグビー・トップリーグであったが、最優秀選手にはパナソニックのWTB福岡堅樹が選ばれた。身長:175cm・体重:83kgと日本人選手の中でも小柄な方だ。

しかし、ボールを持てば抜群のスピードで相手をきり、きり舞いにさせ抜き去る。並外れた運動能力は当然のことだが、恐怖と向き合う精神力の強さは半端ではない。シーズンを通してのトライ数は14で1位、見事という他はない。

体重130キロ、あるいは身長2メートルを超える大男たちを相手に真正面から体をぶつけタックルするのだ。相当強い精神力がなければとても戦えない。



しかし彼は、医師を目指し今季限りで現役を引退することを公表し、パナソニックを最終的に優勝に導き引退した。まさに絵に描いたように文武両道をかなえ、ラグビーに別れを告げる彼の後ろ姿はあまりにもかっこよすぎるのだ。いつまでも忘れることはないだろう。立派な医者になってくれることを願うばかりだ。

(独り言)